

# 助産ケアを探求しよう

～開業助産師に学ぶ～

人間が生まれることやその環境について深く意識することは、分娩時における医療安全を追求することと同様に重視すべきことであり、人が生きていくうえでどちらも損なわれてはならないものです。

「ルネサンスの会」では、人間が、健やかに生まれ育つために何ができるか？ということ、開業助産師の技の学びを通し、探求していきます。

全2回の研修を通じて「生きることを支える」生命倫理に基づいた助産師の実践の意味を探求してみませんか？

## Ep.1「フリースタイル分娩を考える」

開催日時：平成31年3月23（土）

第1部「フリースタイル分娩の本質とは」 10:00～12:00 講師：田口眞弓氏

フリースタイルとは、結果的にフリー（自由、自然）なスタイル（姿勢）で出産に至ることであり、事前にそのスタイルを選択して出産することを意味するものではない。

第2部「妊娠期からの関わり」 13:00～15:00 講師：赤塚庸子氏

妊婦健診でのコミュニケーションは「指導」が中心になりやすい。対象者が心を開き、助産師とフリーなスタイルでコミュニケーションをとれることが、その後のフリースタイルの出産を支えることになる。

## Ep.2「胎児・新生児の成長発達を促す助産ケア」

開催日時：平成31年4月20日（土）

第1部「胎児と新生児の成長発達を促す助産ケア」 10:00～12:00 講師：田口眞弓氏

母子相互作用は胎児期からすでに始まっている。胎児や新生児の脳神経や筋力の、健やかな成長発達を促すために必要な、助産ケアを考察する。

第2部「シンポジウム：ヘルスリテラシーを高める助産ケアを考える」

13:00～16:30 話題提供・座長：北田ひろ代氏

シンポジスト：佐藤三恵子氏（さとう助産院） 鹿野恵美氏（明生助産所）

齊藤智孝氏（さいとう助産院） 川久保佳代氏（どんぐり助産院）

「母親になる」ということは、出産したという事実だけで語れるものではなく、育児技術の獲得をもって成立するものでもない。「生きることを支える」助産師が「親になる」プロセスを支えることの社会的意義を、子や家族の健康にも影響する母親のヘルスリテラシーの観点から考え、それが高まるような助産ケアについても考察する。

会場：独立行政法人国立病院機構金沢医療センター  
地域医療研修センター 第1研修室

参加費：各回3000円

対象：助産師（定員40名）

お申込：email: [runesansunokai@yahoo.co.jp](mailto:runesansunokai@yahoo.co.jp)（担当：川久保）

主催：ルネサンスの会

共催：（一社）石川県助産師会

独立行政法人国立病院機構金沢医療センター

ルネサンスの会

助産師のマインドを継承する事を目的に、全国から集まった有志の助産師と女性で活動する会。

## ～ 講 師 紹 介 ～

### 助産院もりあね 院長 田口 眞弓(たぐち まゆみ)



助産院もりあね

住所:〒359-0001

埼玉県所沢市下富 612-10

Tel : 04-2943-3139

HP:<https://moriane.jp/>

#### 【経歴】

看護師として、11年ほど内科、胸部心臓外科、消化器外科、循環器内科、外来、手術室など多岐にわたる臨床経験をj得て、二人目を出産の後に心機一転、助産師を目指し進学する。

助産学校の時にj出会った開業助産師の仕事に惹かれて、産婦人科の臨床経験をj得た後、平成7年に出張専門で開業独立する。

平成9年に入院施設のある「助産院もりあね」を開設し現在に至る。いのちを育む女性に惹かれ、出産と向き合い、開設以来1500名を超える赤ちゃんの誕生に立ち会う。また、小学校を中心に子ども達に助産師として、いのちの大切さを伝える授業も行っている。

元気に母子のお世話をすることを生き甲斐に日々を送る。

(公社)日本助産師会会員 現職:埼玉県助産師会会長

#### 【助産院紹介】

「もりあね」という名前は、昔から日本にあった「守り姉」という地域社会における関係を示す言葉からきています。

スタッフ一同、血縁関係がなくても親子や姉妹・兄弟のように助け合える関係を大切にしたい、また女性の健康や幸せの守り手でありたいという願いから、日々お世話をさせていただいています。

安心して、その方らしい選択がjでき、安全にいのちの誕生を迎えていただけるように医療機関などと連携を取りながら、しっかりと妊婦さんに寄り添わせていただいています。

また、子育てのスタートの場所として、その後の支えや心の拠り所として、人と人の繋がる場所として、いつまでも存在していけることを願っています。

### ゆりかご助産院 院長 赤塚 庸子(あかつか ようこ)

#### 【経歴】

1966年、岐阜県生まれ。

助産婦学校卒業後、総合病院や個人病院で助産婦として勤務。

医療施設以外でのお産に興味を持ち、助産院の見学や短期研修を体験。

平成13年に実妹の自宅出産をサポートする。

平成16年6月、地元の岐阜県各務原市にゆりかご助産院開業。

市内で入院分娩ができる唯一の助産院。

(公社)日本助産師会会員 現職:岐阜県助産師会助産所部会長

#### 【助産院紹介】

おなかの中に赤ちゃんがいらっしやる方、あなたは新しいいのちをどんなふうに迎えたいですか？

“私らしいお産ってどんなのなんだろう？” “私はどんなお産がしたいんだろう？”

共に考え、感じながらその時を迎えませんか？

赤ちゃんの生まれてくる力とお母さんの産む力を信じて、愛とあたたかさ喜びに包まれた時となりますようにお手伝いさせていただきます。



住所:〒504-0847

岐阜県各務原市

蘇原大島町1-49

Tel:058(371)5155

FAX:058(337)5470

HP: <https://www.yurikago-j.com>